

戦 評

大会名 2025ファイテン ジャパンクラブカップ
JVA第44回全日本クラブバレーボール選手権大会
男子 岩県予選会

滴石クラブ 2 $\left\{ \begin{array}{l} 25 - 19 \\ 25 - 21 \end{array} \right\}$ 0 藤沢クラブ

試合時間 0 時間 44 分

主 審 中 村 偉 織

副 審 畠 山 沙 由 利

戦 評

4年ぶり2回目の優勝を目指す藤沢クラブと、準々決勝でシードチームをフルセットの熱戦で下し、勢いを増して初の決勝までコマを進めた滴石クラブの決勝戦。

1セット目、序盤は両者一進一退の攻防が続くが、滴石クラブ3番小川の強烈なスパイクで点差を広げる。藤沢クラブも3番小野、18番佐藤(隼)のレフトスパイクで応戦するものの点数が縮まらず、勢いに乗った滴石クラブがセットを先取する。

2セット目、ゲームの流れを掴んだ滴石クラブが序盤からリードし、セッター6番橋本がミドルを絡めた多彩なトス回しを展開し、攻撃の手を緩めず2セット目も連取しチーム結成3年目ながら初の優勝を飾った。

戦評者 菅 野 優 那

岩手県クラブバレーボール連盟